

事業概要

各課等の事業概要

1 健康科学課

健康科学課の主な業務は、細菌、ウイルス、臨床（表 1-1）及び理化学検査に関する試験検査業務と調査研究、並びに研究所の管理運営事業である。

細菌検査では、食中毒、苦情食品、収去食品や飲料水、プール水、浴場水、環境水、結核・感染症発生動向調査事業等の試験検査及び調査研究を行っている。

ウイルス検査では、感染症発生動向調査事業等に係る検査と調査研究、並びに食中毒及び感染症の集団発生時の検査、収去食品に係る検査を行っている。

臨床検査では、三歳児健康診査、被爆者健康診断に係る検査の他、特定感染症検査等事業実施要綱に基づき、HIV 抗体検査等を行っている。

理化学検査では、食品、家庭用品等について行なう G L P（検査結果の信頼性を担保するための検査業務管理制度）に則した試験検査のほか、食中毒・苦情食品等の理化学検査や飲料水等及びプール水の水質検査、医薬品等検査、室内空気中の化学物質検査などを実施している。

（1）細菌検査

ア 腸内細菌検査

保健所等からの依頼により、赤痢予防対策実施要綱に基づき給食従事者等の定期検便等を実施した（表 1-2）。赤痢菌、チフス菌及び腸管出血性大腸菌等の病原菌は検出されなかった。

感染症法に基づき、感染症発生時及び海外渡航者等を対象に細菌検査を実施した（表 1-3）。

イ 食中毒発生時及び苦情食品の検査

食中毒及び苦情に伴う患者便、食品、拭き取り等について原因菌の検索を行った（表 1-4）。原因菌として、サルモネラ、カンピロバクター等が検出された。

ウ 収去食品等の細菌検査

食品衛生法に基づく規格基準、千葉市の指導基準及び食品の汚染状況に係わるものについて検査を実施した。種類及び項目については表 1-5 のとおりである。

表 1-1 平成 23 年度 健康科学課（細菌・ウイルス・臨床）検査件数

区 分		21 年度	22 年度	23 年度
総 計		64,601	65,357	74,558
細菌	病原細菌	744	757	802
	食品細菌	2,660	4,016	2,334
	食中毒細菌	5,688	4,239	13,212
	結核菌	-	-	-
	飲料水細菌	1,713	1,764	2,305
	プール水細菌	280	304	24
	河川水、放流水等の細菌	275	255	227
	冷却塔水、浴槽水等	20	21	12
真菌	分離培養	3	3	-
ウイルス	分離同定(含食中毒と食品)	1,330	1,306	2,392
	血清、免疫血清	1,728	1,391	872
寄生虫	種同定	-	1	2
臨床	尿一般	50,160	51,300	52,376

表 1-2 平成 23 年度 腸内細菌検査実施状況

項 目	件 数
赤痢菌、チフス菌	317
腸管出血性大腸菌等	342
計	659

表 1-3 平成 23 年度 感染症発生時及び検疫通報時細菌検査実施状況

項 目	海外 渡航者等	患者及び 接触者等	計
赤痢菌	6	6	12
チフス菌	3	0	3
コレラ菌	-	1	1
腸管出血性大腸菌	-	127	127
計	9	134	143

表 1-4 平成23年度 食中毒発生時及び苦情食品等の検査実施状況

区分		総数	食品	糞便	吐物	ふきとり	水等
検体数		1,218	433	639	3	123	20
項目数		13,212	2,532	8,852	45	1,719	24
検査項目	生菌数	9	8				1
	大腸菌群	4	3				1
	E.coli	1	1				
	サルモネラ	888	166	559	3	114	6
	黄色ブドウ球菌	865	151	596	3	114	1
	ビブリオ	856	150	589	3	114	
	病原性大腸菌	859	149	589	3	114	4
	腸管出血性大腸菌	1,128	389	610	3	123	3
	セレウス菌	855	149	589	3	114	
	エルシニア	855	149	589	3	114	
	エロモナス	855	149	589	3	114	
	プレジオモナス	855	149	589	3	114	
	赤痢菌	855	149	589	3	114	
	カンピロバクター	887	154	608	3	114	8
	ウェルシュ菌	875	169	589	3	114	
	コレラ菌	855	149	589	3	114	
チフス菌	855	149	589	3	114		
バラチフス菌	855	149	589	3	114		
検出菌	<i>C. jejuni</i>	41	2	31			8
	<i>C. coli</i>	4	3	1			
	黄色ブドウ球菌	106	8	91		7	
	S. Enteritidis	4		2			2
	S. Infantis	1	1				
	S. Manhattan	1	1				
	S. Montevideo	3		2			1
	S. Singapore	1					1
	S. Virchow	2					2
	<i>V. parahaemolyticus</i>	2	2				
	<i>V. fluvialis</i>	3	3				
	ウェルシュ菌	19	1	18			
	セレウス菌	72	4	56		12	
	病原性大腸菌 (ETEC)	1					1
腸管出血性大腸菌 (O157)	2	1	1				

表 1-5 平成23年度 収去食品等の微生物検査実施状況

分類	項目	総数	微生物検査項目																					
			ノロウイルス	細菌数	大腸菌群	E.coli	E.coli MPN	黄色ブドウ球菌	サルモネラ属	セレウス菌	ビブリオ属	カンピロバクター	リステリア	クロストリジウム属菌	抗生物質	腸管出血性大腸菌	腸炎ビブリオ最確数	恒温試験	細菌試験	乳酸菌数	ウェルシュ菌	VRE	腸球菌	緑膿菌
項目数		2340	6	325	215	188	11	172	123	4	992	76	3	0	21	110	78	5	5	6	0	0	0	0
魚介類		797	6	83	2	70	11	8		450				21	68	78								
無加熱摂取冷凍食品		1			1																			
加熱後摂取冷凍食品(凍結前加熱)		44		22	22																			
加熱後摂取冷凍食品(凍結前加熱以外)		18		8	1	8				1														
魚介類加工品		329		43	49	23		19	16	145	5				29									
肉卵類及びその加工品		174		7	2	23		23	50	42	19				8									
乳製品		35		7	19								3							6				
乳加工品		0																						
アイスクリーム類、氷菓		20		10	10																			
穀類及びその加工品		497		58	17	43		59	40	240	40													
野菜類・果実及びその加工品		254		34	27	21		22	17	2	114	12			5									
菓子類		120		40	40			40																
清涼飲料水		10			10																			
牛乳		20		10	10																			
加工乳		0																						
氷雪		6		3	3																			
その他の食品		15			2			1		2								5	5					

エ 水質検査

水質細菌検査の種類及び項目数については、表 1-6 のとおりである。水道法に基づく飲料水検査、千葉市遊泳用プール指導要綱に基づくプール水検査及び、環境基本法等に基づく事業場排水、河川水、海水、海水浴場水の検査を実施した。また、公衆浴場法及び特定建築物維持管理指導要綱に基づき、浴槽水、冷却塔水等のレジオネラ検査を実施した。

表 1-6 平成 23 年度 水質細菌検査実施状況

検査項目	件数
飲料水	
一般細菌	1,022
大腸菌	1,165
嫌気性芽胞菌	118
小計	2,305
プール水	
一般細菌	12
大腸菌群	12
小計	24
事業場排水	
大腸菌群数	100
河川水、海水	
大腸菌群数(最確数)	125
海水浴場水	
EHEC O157	2
小計	227
冷却塔・浴槽水等	
レジオネラ	12
小計	12
総計	2,568

(2) ウイルス検査

ア 感染症発生動向調査事業に係る検査

保健所及び病原体定点から依頼された咽頭ぬぐい液、糞便、及び髄液等 504 検体について検査を実施した(表 1-7)。

イ 食中毒及び感染症の集団発生時のウイルス検査

食中毒及び感染症関連の食品、糞便、吐物、拭き取り、その他(シークエンス等)について検査を実施した(表 1-8)。

ウ 収去食品のウイルス検査

保健所から依頼された生食カキ 6 件についてノロウイルスの検査を実施した(表 1-5)。

エ 寄生虫検査

保健所から依頼された 2 検体について検査を実施した(表 1-1)。

オ 麻疹ウイルス検査

保健所から依頼された咽頭ぬぐい液 32 検体、血液 27 検体、尿 7 検体の計 66 検体について検査を実施した結果、すべて陰性であった。

カ インフルエンザ A/H1N1pdm に係る検査

保健所から依頼された鼻汁 1 検体、及び髄液 1 検体の計 2 検体についてリアルタイム PCR による検査を実施した。

表 1-7 平成 23 年度 感染症発生動向調査事業実施状況

依頼元	咽頭ぬぐい液 (うがい液含む)	鼻汁	喀痰	糞便等	髄液	尿	血清等	発疹分泌物	その他	計
病原体定点	63	229	1	57	-	-	-	-	1	351
保健所	62	6	1	8	27	8	40	1	-	153
計	125	235	2	65	27	8	40	1	1	504

表 1-8 平成 23 年度 食中毒及び感染症の集団発生時のウイルス検査実施状況

項目	食品	糞便	吐物	拭き取り	その他	計
ノロウイルス	172	663	3	101	64	1,003
その他のウイルス	118	637	3	104	17	879
計	290	1,300	6	205	81	1,882

(3) 臨床検査

ア 被爆者健診

被爆者健康診断について尿検査を行った(表1-9)。

イ 三歳児健診

三歳児健康診査について尿検査(一次、二次)を行った。一次検査は蛋白、糖、潜血、白血球、亜硝酸塩、比重について、二次検査は蛋白、糖、潜血、白血球、亜硝酸塩、沈査について行った(表1-9)。

一次検査 7,940 件のうち有所見(蛋白・糖・潜血が±以上、白血球・亜硝酸塩が+以上)は 698 件(8.8%)であった。

ウ HIV抗体検査

「特定感染症検査等事業」について HIV 抗体検査を行った。スクリーニング及び確認検査は合計 873 件であり、最終判定で陽性は 1 件であった。(表1-10)。

表 1-9 平成 23 年度 臨床検査実施状況

区 分 検 査 項 目		総 数	内 訳	
			被爆者健診	三歳児健診
尿	糖	8,775	137	8,638
	蛋白	8,755	137	8,638
	ウロビリノ - ゲン	137	137	-
	潜血反応	8,755	137	8,638
	白血球	8,638	-	8,638
	亜硝酸塩	8,638	-	8,638
	比重	7,940	-	7,940
	沈渣	698	-	698

表 1-10 平成 23 年度 HIV抗体検査実施状況

項 目	件 数	陽性数
スクリーニング検査	872	1
確認検査	1	1

(4) 理化学検査

ア 食品等検査

平成23年度の理化学検査総数は、食品等1,043検体、20,305項目であった。

(7) 食品中の添加物等検査、乳及び乳製品・容器包装等の規格試験検査、重金属検査、自然毒検査

(添加物等検査)

甘味料371項目、着色料2,136項目、保存料331項目、酸化防止剤123項目、漂白・殺菌剤33項目、発色剤72項目、防ばい剤6項目、品質保持剤16項目、乳化剤10項目を実施した(表1-11-1)。

(乳及び乳製品)

乳等規格検査58項目を実施した(表1-11-1)。

(容器包装等規格検査)

容器包装等規格検査25項目(器具容器包装の重金属検査17項目は除く)を実施した(表1-11-1)。

(重金属検査)

魚介類、清涼飲料水、器具容器包装などについて248項目(容器包装等規格検査項目に計上した器具容器包装の重金属17項目及び添加物規格(重金属)の5項目を含む)を実施した(表1-11-1~2)。

(自然毒検査)

カビ毒、貝毒について11検体17項目を実施した(表1-11-1、表1-11-3)。

(4) 農産物等の残留農薬検査

穀類及びその加工品5検体795項目、農産物(豆類、果実、野菜、種実、茶)66検体10,746項目、学校給食食材12検体12項目、その他の食品25検体1,931項目、苦情品9検体、735項目を実施した。

以上、全体で184種類の農薬について、合計117検体14,207項目の検査を実施した(表1-11-1、表1-11-4~4)。

(5) 畜水産物中の残留動物用医薬品の検査

乳(生乳・牛乳)12検体192項目、鶏卵10検体190項目、食肉(牛肉・豚肉・鶏肉)49検体1,062項目、魚介類(コイ・マダイ等9種)32検体232項目を実施した。

以上、24種類の動物用医薬品について103検体1,676項目の検査を実施した(表1-11-5)。

(1) 組換えDNA技術応用食品の検査

組換えDNA技術応用食品の検査に関して、トウモロコシ10検体、パパイヤ2検体、計12検体12項目の検査を実施した(表1-11-6)。

(4) 流通食品中の放射能検査

東京電力福島第一原子力発電所の事故により放出された放射性物質の影響による流通食品中の放射性セシウムスクリーニング検査を495検体実施した。(表1-11-7)。

(4) 苦情食品検査

保健所から依頼された苦情食品検査は、48検体で、依頼項目は、1,073項目であった。(表1-11-8~9)。

イ 家庭用品の規格検査

「有害物質を含有する家庭用品の規制に関する法律」に基づき、健康被害を防止するため、ホルムアルデヒド等12物質について検査を行った。内訳は繊維製品14種237項目、家庭用化学製品8種55項目であり、合計22種292項目の検査を実施した(表1-12)。

ウ 飲料水等及び遊泳用プール水の水質検査

飲料水等の水質検査は、水道法の「水質基準に関する省令」に基づき、50基準項目(30健康項目+20性状項目)について実施した。また、「千葉市遊泳用プール指導要綱」に基づきプール水の検査を行なった。

平成23年度の全検査件数は1,433件で、このうち飲料水等の水質検査は1,420件、プール水は13件であった(表1-13-1)。

自家用井戸水の水質検査956件中192件(20.1%)で不適項目があった(表1-13-2)。

必須項目検査を実施した自家用井戸水(729件)の検査結果を区別、項目別に集計した(表1-13-3)。また、平成23年度に検査を実施した飲料水等の検査項目別検査件数と不適合数を表1-13-4に示した。なお、プール水の検査状況は表1-13-5のとおりであった。

エ 医薬品等検査

厚生労働省通知の「薬事監視指導要領」に基づく医薬品等の一斉取締りに係る検査を1検体2項目について実施した。基準違反はなかった(表1-14)。

オ 室内空気化学物質の検査

厚生労働省通知に基づく検査を2件98項目について実施した(表1-15)。

カ 内部精度管理・外部精度管理等

検査の信頼性確保を目的として「千葉市食品衛生検査施設における検査等の業務管理要領」等に基づき、内部精度管理・外部精度管理等を行った(表1-16)。

内部精度管理は、日常の食品等や家庭用品の理化学検査の精度確認であり、外部精度管理は、外部機関から送付される疑似食品等を日常と同様に検査を行い、他の検査施設との比較を目的に行うもので、食品等や飲料水等の理化学検査について行っている。

各検査は、「標準作業書」に基づき実施しており、「検査標準作業書」は常に見直し、必要な改定を実施している。また、食品等や家庭用品検査に使用する機器類についても、G L Pで規定した「機械器具保守管理標準作業書」に基づき保守点検を実施している。

(7) 食品等検査

a 内部精度管理

検査精度確認のため、試験品の検査頻度に応じ、検査項目ごとに添加回収試験を実施した。

b 外部精度管理

第三者機関である(財)食品薬品安全センターから送付された検体について延べ4回の検査を実施し、結果は良好であった。

(イ) 家庭用品検査

保健所が「千葉市家庭用品監視指導要領」に基づき試
買した検体の検査については、「千葉市家庭用品検査施
設における検査等の業務管理要領」の考え方に従った。
内部精度管理として、検査項目毎に件数に応じた頻度で
の添加回収試験を実施した。

(ウ) 飲料水等検査

千葉県水道水質管理連絡協議会が実施する外部精度
管理に参加し、延べ1回1項目について実施した。

表 1-11-1 平成 23 年度 食品理化学等検査実施状況

検査項目 検査検体の種類	総検体数	食 品 添 加 物 等										乳等規格	添加物規格 容器包装等規格	重金属	カビ毒・貝毒	残留農薬	動物用医薬品	組換えDNA技術応用食品	放射能	その他	総検査項目数	
		甘味料	着色料	保存料	酸化防止剤	漂白・殺菌剤	発色剤	防ばい剤	品質保持剤	乳化剤												
検査区分合計	1,043	371	2,136	331	123	33	72	6	16	10	58	25	11	248	17	14,207	1,676	12	495	458	20,305	
食 品 等	魚介類	125	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	184	12	-	232	-	82	2	513	
	冷凍食品	25	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,931	-	-	-	-	1,931	
	魚介類加工品	83	128	612	124	22	13	24	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	931	
	肉卵類及びその加工品	116	-	120	18	-	-	48	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1,252	-	39	-	1,477
	乳製品	23	26	60	34	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	124
	アイスクリーム類水菓	10	20	108	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	138
	穀類及びその加工品	36	12	108	21	27	-	-	-	11	-	-	-	-	-	5	795	-	7	-	6	992
	野菜類・果物及びその加工品	495	55	393	62	4	18	-	2	-	-	-	-	-	-	-	10,746	-	2	371	117	11,770
	菓子類	53	110	615	52	70	-	-	-	-	10	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	860
	清涼飲料水	10	20	120	20	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40	-	-	-	-	-	-	200
	添加物及びその製剤	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	5	-	-	-	-	-	-	16
	器具容器包装	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25	-	17	-	-	-	-	-	-	42
	生乳	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	32	-	-	-	36
牛乳	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-	40	-	-	-	-	-	160	-	-	-	200	
小 計	995	371	2,136	331	123	32	72	2	16	10	58	25	11	246	17	13,472	1,676	12	495	125	19,230	
苦情品（食品等）	48	-	-	-	-	1	-	4	-	-	-	-	-	2	-	735	-	-	-	333	1,075	

表 1-11-2 平成23年度 重金属検査

項目名	検体名															総計		
		アユ	ウナギ	クルマエビ	コイ	スズキ	ニジマス	ハマチ・ブリ	ヒラメ	アサリ	ホタテ貝	マダイ	ムール貝	清涼飲料水	器具容器包装		添加物	苦情品
検体数		2	3	2	3	2	2	3	3	2	2	3	2	10	5	2	2	48
ヒ素		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	10
鉛		2	3	2	3	2	2	3	3	2	2	3	2	10	5	-	-	44
カドミウム		2	3	2	3	2	2	3	3	2	2	3	2	10	5	-	-	44
スズ		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10	-	-	-	10
亜鉛		2	3	2	3	2	2	3	3	2	2	3	2	-	-	-	-	29
水銀		2	3	2	3	2	2	3	3	2	2	3	2	-	-	-	-	29
銅		2	3	2	3	2	2	3	3	2	2	3	2	-	-	-	2	31
T B T O		-	-	2	-	2	-	3	3	2	2	3	2	-	-	-	-	19
T P T		-	-	2	-	2	-	3	3	2	2	3	2	-	-	-	-	19
メチル水銀		-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
ヒ素(添加物規格)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	2
鉛(添加物規格)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1
重金属(添加物規格・容器包装規格)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	2	-	7
アンチモン(容器包装規格)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1
ゲルマニウム(容器包装規格)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1
合計		10	15	14	15	15	10	21	21	14	14	21	14	40	17	5	2	248

表 1-11-3 平成23年度 自然毒検査

項目名	検体名						総計	
		アイモンド	らっかせい	ピスタチオ	アサリ	ムール貝		ホタテ貝
検体数		1	3	1	2	2	2	11
アフラトキシン		1	3	1	-	-	-	5
下痢性貝毒		-	-	-	2	2	2	6
麻痺製貝毒		-	-	-	2	2	2	6
合計		1	3	1	4	4	4	17

表 1-11-4-1 平成23年度 農作物等の残留農薬検査（検体種別 収去・買上検査）

分類	検体種	検体数	項目数
穀類及びその加工品	小麦粉	5	795
豆類	らっかせい	3	477
果実	りんご	2	332
	いちご	1	165
野菜	未成熟いんげん	1	166
	かぼちゃ	1	168
	かんしょ	1	168
	キャベツ	7	1,169
	きゅうり	5	835
	ごぼう	2	336
	こまつな	3	498
	さといも	1	168
	レタス（サラダ菜を含む）	5	835
	すいか	1	166
	だいこんの根	1	167
	トマト	2	334
	なす	1	167
	にんじん	6	1,008
	ねぎ	6	1,008
	はくさい	2	334
	ばれいしょ	1	164
	ピーマン	2	334
	ブロッコリー	1	166
ほうれんそう	3	498	
その他のゆり科野菜	1	168	
種実類	アーモンド	1	159
	その他のナッツ類	1	159
茶	茶	5	585
その他	冷凍食品等	25	1,931
合 計		96	13,460

表 1-11-4-2 平成23年度 農作物等の残留農薬検査（検体種別 給食食材）

分類	検体種	検体数	項目数
果物	みかん	1	1
	りんご	1	1
野菜	キャベツ	2	2
	きゅうり	1	1
	こまつな	2	2
	ねぎ	2	2
	はくさい	2	2
	ブロッコリー	1	1
合 計		12	12

表 1-11-4-3 平成23年度 農作物等の残留農薬検査（農薬別 収去・買上、給食食材検査数）

農薬名	検査数	農薬名	検査数	農薬名	検査数
BHC	71	ジフェナミド	76	フェンバレレート	71
DDT	71	ジフェノコナゾール	71	フェンブコナゾール	76
EPN	96	シフルトリン	71	フェンプロパトリン	71
XMC	71	ジフルベンズロン	56	フェンプロピモルフ	76
アクリナトリン	71	シプロコナゾール	76	フサライド	76
アザコナゾール	76	シベルメトリン	71	ブタミホス	96
アジンホスエチル	20	シマジン	76	ブピリメート	76
アジンホスメチル	20	ジメタメトリン	76	ブプロフェジン	76
アセタミプリド	71	ジメチルピンホス	96	フラムプロップメチル	76
アセトクロール	76	ジメトエート	91	フルアクリピリム	76
アセフェート	20	ジメビペレート	76	フルシトリネート	71
アトラジン	76	スルプロホス	20	フルトラニル	76
アメトリン	76	ダイアジノン	91	フルトリアホール	76
アルドリンおよびディルドリン	56	チオベンカルブ	76	フルバリネート	71
イサゾホス	76	チオメトン	96	フルフェノクスロン	56
イソキサチオン	91	テクナゼン	76	フルミオキサジン	76
イソフェンホス	96	テトラクロルピンホス	76	フルミクロラックベンチル	76
イソプロカルブ	76	テトラジホン	71	プレチラクロール	76
イソプロチオラン	76	テニルクロール	76	プロシミドン	76
イプロバリカルブ	56	テブコナゾール	76	プロチオホス	91
イプロベンホス	96	テブフェンピラド	71	プロバクロール	76
イマザメタベンズメチルエステル	76	テフルトリン	76	プロバニル	76
イミベンコナゾール	71	テフルベンズロン	56	プロパホス	20
エスプロカルブ	76	デルタメトリン及びトラロメトリン	71	プロバルギット	76
エチオン	91	テルブホス	96	プロピコナゾール	71
エディフェンホス	96	トリアジメノール	76	プロピザミド	76
エトフメセート	76	トリアジメホン	76	プロフェノホス	91
エトプロホス	96	トリアゾホス	74	プロボキスル	76
エトリムホス	96	トリアレート	76	プロマシル	76
エンドスルフアン	76	トリブホス	76	プロメトリン	76
エンドリン	31	トリフロキシストロビン	76	プロモブチド	76
オキサジアゾン	76	トルクロホスメチル	96	プロモプロピレート	76
オキサジキシル	76	トルフェンピラド	76	プロモホスエチル	20
オキシフルオルフェン	76	ナプロバミド	76	ヘキサジノン	76
オメトエート	20	ニトロタールイソプロピル	76	ベナラキシル	76
カズサホス	96	ノルフルラゾン	76	ベノキサコル	76
カルバリル	56	バクロプロトラゾール	76	ベルメトリン	71
カルフェントラゾンエチル	76	バミドチオン	20	ベンダイオカルブ	56
カルボフラン	76	パラチオン	90	ベンディメタリン	76
キナルホス	96	パラチオンメチル	91	ベンフルラリン	76
キノキシフェン	76	ハルフェンプロックス	71	ベンフレセート	76
キノクラミン	76	ピテルタノール	76	ホサロン	91
キントゼン	76	ピフェントリン	71	ホスチアゼート	96
クマホス	20	ビペロホス	76	ホスファミドン	96
クロマゾン	76	ピラクロホス	91	ホスメット	96
クオルタルジメチル	76	ピラゾホス	76	ホルモチオン	20
クオルピリホス	103	ピリダフェンチオン	96	ホレート	96
クオルピリホスメチル	96	ピリダベン	71	マラチオン	96
クオルフェンピンホス	96	ピリフェノックス	71	マイクロプタニル	71
クオルプロファミ	76	ピリプロキシフェン	76	メタミドホス	20
クオルベンジレート	76	ピリミカーブ	56	メタラキシル及びメフェノキサム	76
サリチオン	20	ピリミホスメチル	91	メチダチオン	91
シアノフェンホス	20	ピンクロゾリン	76	メトキシクロル	76
シアノホス	96	フェナミホス	96	メトミノストロピン	76
ジエトフェンカルブ	76	フェナリモル	76	メトラクロール	76
ジクロフェンチオン	20	フェントロチオン	91	メフェナセツト	76
ジクロホップメチル	76	フェノチオカルブ	76	メブロニル	76
ジクロラン	76	フェノトリン	76	モノクロトホス	96
ジクロルホス	20	フェノブカルブ	56	ルフェヌロン	56
ジコホール	71	フェンスルホチオン	96	レナシル	76
ジスルホトン	20	フェンチオン	96		
シハロトリン	71	フェントエート	91	合計	13,472

表 1-11-4-4 平成23年度 苦情食品、食中毒等の残留農薬検査（農薬別検査数）

農薬名	検査数	農薬名	検査数	農薬名	検査数
BHC	2	ジフェナミド	2	フェンバレーレート	2
DDT	2	ジフェノコナゾール	2	フェンブコナゾール	2
EPN	9	シフルトリン	2	フェンプロパトリン	2
XMC	2	ジフルベンズロン	1	フェンプロビモルフ	2
アクリナトリン	2	シプロコナゾール	2	フサライド	2
アザコナゾール	2	シベルメトリン	2	ブタミホス	9
アジンホスエチル	7	シマジン	2	ブピリメート	2
アジンホスメチル	7	ジメタメトリン	2	ブプロフェジン	2
アセタミプリド	2	ジメチルピンホス	9	フラムブロップメチル	2
アセトクロール	2	ジメトエート	9	フルアクリピリム	2
アセフェート	8	ジメビベレート	2	フルシトリネート	2
アトラジン	2	スルプロホス	8	フルトラニル	2
アメトリン	2	ダイアジノン	9	フルトリアホール	2
アルドリンおよびディルドリン	2	チオベンカルブ	2	フルバリネート	2
イサゾホス	2	チオメトン	9	フルフェノクスロン	1
イソキサチオン	9	テクナゼン	2	フルミオキサジン	2
イソフェンホス	9	テトラクロルピンホス	2	フルミクロラックベンチル	2
イソプロカルブ	2	テトラジホン	2	ブレチラクロール	2
イソプロチオラン	2	テニルクロール	2	プロシミドン	2
イプロバリカルブ	1	テブコナゾール	2	プロチオホス	9
イプロベンホス	9	テブフェンピラド	2	プロバクロール	2
イマザメタベンズメチルエステル	2	テフルトリン	2	プロバニル	2
イミベンコナゾール	2	テフルベンズロン	1	プロバホス	8
エスプロカルブ	2	デルタメトリン及びトラロメトリン	2	プロバルギット	2
エチオン	9	テルブホス	9	プロビコナゾール	2
エディフェンホス	9	トリアジメノール	2	プロビザミド	2
エトフメセート	2	トリアジメホン	2	プロフェノホス	9
エトプロホス	9	トリアゾホス	2	プロボキシル	2
エトリムホス	9	トリアレート	2	プロマシル	2
エンドスルファン	2	トリブホス	2	プロメトリン	2
エンドリン	2	トリフロキシストロピン	2	プロモブチド	2
オキサジアゾン	2	トルクロホスメチル	9	プロモプロビレート	2
オキサジキシル	2	トルフェンピラド	2	プロモホスエチル	7
オキシフルオルフェン	2	ナプロバミド	2	ヘキサジン	2
オメトエート	7	ニトロタールイソプロピル	2	ベナラキシル	2
カズサホス	9	ノルフルラゾン	2	ベノキサコル	2
カルバリル	1	バクロブトラゾール	2	ベルメトリン	2
カルフェントラゾンエチル	2	バミドチオン	7	ベンダイオカルブ	1
カルボフラン	2	バラチオン	9	ベンディメタリン	2
キナルホス	9	バラチオンメチル	9	ベンフルラリン	2
キノキシフェン	2	ハルフェンブロックス	2	ベンフレセート	2
キノクラミン	2	ピテルタノール	2	ホサロン	9
キントゼン	2	ピフェントリン	2	ホスチアゼート	9
クマホス	7	ビベロホス	2	ホスファミドン	9
クロマゾン	2	ピラクロホス	9	ホスメット	9
クオルタールジメチル	2	ピラゾホス	2	ホルモチオン	8
クオルピリホス	9	ピリダフェンチオン	9	ホレート	9
クオルピリホスメチル	9	ピリダベン	2	マラチオン	9
クオルフェンピンホス	9	ピリフェノックス	2	ミクロブタニル	2
クオルプロファミ	2	ピリプロキシフェン	2	メタミドホス	8
クオルベンジレート	2	ピリミカーブ	1	メタラキシル及びメフェノキサム	2
サリチオン	8	ピリミホスメチル	9	メチダチオン	9
シアノフェンホス	8	ピンクロゾリン	2	メトキシクロル	2
シアノホス	9	フェナミホス	9	メトミノストロピン	2
ジエトフェンカルブ	2	フェナリモル	2	メトラクロール	2
ジクロフェンチオン	8	フェントロチオン	9	メフェナセット	2
ジクロホップメチル	2	フェノチオカルブ	2	メプロニル	2
ジクロラン	2	フェノトリン	2	モノクロトホス	9
ジクロルボス	8	フェノブカルブ	1	ルフェヌロン	1
ジコホール	2	フェンスルホチオン	9	レナシル	2
ジスルホトン	7	フェンチオン	9		
シハロトリン	2	フェントエート	9		
				合計	735

表 1-11-5 平成 23 年度 畜水産物中の残留動物用医薬品検査

検体名 項目名	牛乳	生乳	鶏卵	牛肉	豚肉	鶏肉	マダイ	コイ	ニジマス	アユ	ウナギ	ヒラメ	クルマエビ	ブリ	生食用カキ	総計
検体数	10	2	10	6	12	31	3	3	2	2	3	3	2	3	11	103
オキシテトラサイクリン	10	2	10	6	10	31	3	3	2	2	3	3	2	3	11	101
クロルテトラサイクリン	10	2	10	6	10	31	-	-	-	-	-	-	-	-	-	69
テトラサイクリン	10	2	10	6	10	31	-	-	-	-	-	-	-	-	-	69
スピラマイシン	-	-	-	-	-	-	3	3	2	2	3	3	2	3	11	32
スルファメラジン	10	2	10	6	10	31	3	3	2	2	3	3	2	3	-	90
スルファジミジン	10	2	10	6	12	31	3	3	2	2	3	3	2	3	-	92
スルファモノメトキシ	10	2	10	6	10	31	3	3	2	2	3	3	2	3	-	90
スルファジメトキシ	10	2	10	6	10	31	3	3	2	2	3	3	2	3	-	90
スルファキノキサリン	10	2	10	6	10	31	3	3	2	2	3	3	2	3	-	90
スルファジアジン	-	-	10	6	10	31	-	-	-	-	-	-	-	-	-	57
スルファチアゾール	-	-	10	6	10	31	-	-	-	-	-	-	-	-	-	57
スルファドキシ	-	-	10	6	10	31	-	-	-	-	-	-	-	-	-	57
スルファメトキサゾール	-	-	10	6	10	31	-	-	-	-	-	-	-	-	-	57
オキシリン酸	10	2	-	6	10	31	3	3	2	2	3	3	2	3	-	80
チアンフェニコール	10	2	10	6	10	31	3	3	2	2	3	3	2	3	-	90
オルメトプリム	10	2	10	6	10	31	3	3	2	2	3	3	2	3	-	90
チアベンダゾール	10	2	10	6	10	31	-	-	-	-	-	-	-	-	-	69
フルベンダゾール	10	2	10	6	10	31	-	-	-	-	-	-	-	-	-	69
トリメトプリム	10	2	10	6	10	31	-	-	-	-	-	-	-	-	-	69
5-プロピルスルホニル-1H-ベン ズイミダゾール-2-アミン	10	2	10	6	10	31	-	-	-	-	-	-	-	-	-	69
レバミゾール	10	2	10	6	10	31	-	-	-	-	-	-	-	-	-	69
オフロキサシン	-	-	-	6	10	31	-	-	-	-	-	-	-	-	-	47
オルピロキサシン	-	-	-	6	10	31	-	-	-	-	-	-	-	-	-	47
ダノフロキサシン	-	-	-	6	7	13	-	-	-	-	-	-	-	-	-	26
合計	160	32	190	138	229	695	30	30	20	20	30	30	20	30	22	1,676

表 1-11-6 平成 23 年度 組換え DNA 技術応用食品検査

品 種	検体種類	項 目	検体数	項目数	検査方法
トウモロコシ	加工食品	トウモロコシ (C B H 3 5 1)	10	10	定性 P C R
パパイヤ	生食用	パパイヤ (5 5 - 1)	2	2	定性 P C R
合 計			12	12	

表 1-11-7 平成 23 年度 放射能検査

対象食品	検体数	検査方法	依頼元
流通食品	258	NaI シンチレーションサバ`イメ`タ	食品安全課
保育所給食食材	99	NaI シンチレーションサバ`イメ`タ	保育運営課
学校給食食材	138	NaI シンチレーションサバ`イメ`タ	保健体育課

表 1-11-8 平成 23 年度 苦情食品検査 (理化学検査)

搬入月	検 体 の 種 類	検体数	検 査 項 目
4 月	チョコレートケーキ	1	揮発性有機化合物 (21 項目)
	和菓子	1	揮発性有機化合物 (19 項目)、アンモニウムイオン
	ミネラルウォーター	1	カビ臭 (2 項目)
5 月	いかフライ	5	農薬 (57 項目)、揮発性有機化合物 (20 項目)、鑑別、アンモニウムイオン
	ミネラルウォーター	3	カルシウムイオン、マグネシウムイオン、揮発性有機化合物 (19 項目)
	コーン缶詰	1	カタラーゼ
6 月	豚バラ串	1	農薬 (168 項目)
7 月	ポット内の異物	2	銅、マグネシウム、カルシウム
8 月	グレープフルーツ	1	農薬 (168 項目)、防ばい剤 (4 項目)
9 月	巻き寿司	1	揮発性有機化合物 (20 項目)
	ミルクティ	1	鑑別
10 月	使用水	1	鑑別、臭気
11 月	麦茶	1	鑑別
	フライドチキン	1	カタラーゼ
	ぶどう	1	農薬 (57 項目)
1 月	ゼリー、あずき、アイス、吐物 (飲食店苦情)	4	農薬 (57 項目)
3 月	魚介類 (飲食店苦情)	13	ヒスタミン
	ハマグリ	1	揮発性塩基窒素
	サンマ	1	鑑別
	干し柿	1	農薬 (57 項目)、二酸化イオウ、タンニン
	うどん	2	揮発性有機化合物 (19 項目)
	パン、牛乳 (販売店苦情)	4	揮発性有機化合物 (19 項目)

苦情食品等検査依頼数 22 件 依頼検体数 48 検体 1,073 項目

表 1-11-9 平成 23 年度 項目別苦情食品等検査依頼件数

項 目	依頼件数	項 目	依頼件数
揮発性有機化合物	7	銅	1
農薬	6	カルシウム	1
鑑別	5	マグネシウム	1
アンモニウムイオン	2	防ばい剤	1
カタラーゼ	2	臭気	1
カビ臭	1	揮発性塩基窒素	1
カルシウムイオン	1	ヒスタミン	1
マグネシウムイオン	1	二酸化イオウ	1
		タンニン	1

表 1-12 平成 23 年度 家庭用品検査

項目名 検体名	ホルムアルデヒド		有機水銀	ディルドリン	トリフェニル錫化合物	水酸化カリウム・水酸化ナトリウム	トリブチル錫化合物	メタノール	テトラクロロエチレン	トリクロロエチレン	容器試験	ジベンゾ(a・h)アントラセン	ベンゾ(a)アントラセン	ベンゾ(a)ピレン	検査数合計	検体数合計
	生後二十四ヶ月以内のもの	生後二十四ヶ月以内を除くもの														
試験検査数合計	72	20	92	62	10	51	2	51	4	6	6	2	2	2	292	114
基準違反数合計	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
織 維 製 品	おしめ	3	-	3	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	3
	おしめカバー	5	-	5	5	2	-	-	-	-	-	-	-	-	12	5
	よだれ掛け	5	-	5	5	-	5	-	5	-	-	-	-	-	20	5
	下着	10	6	16	16	-	16	-	16	-	-	-	-	-	64	16
	中衣	8	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	8
	外衣	3	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	3
	手袋	3	3	6	6	3	6	-	6	-	-	-	-	-	27	6
	くつした	10	6	16	16	2	13	-	13	-	-	-	-	-	60	16
	帽子	6	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	6
	衛生パンツ	-	-	-	2	-	2	-	2	-	-	-	-	-	6	2
	寝衣	11	3	14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	14	14
寝具	8	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8	8	
床敷物	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	
家庭用毛糸	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	
小計	72	18	90	53	10	42	0	42	0	0	0	0	0	237	95	
家庭用化学製品	家庭用接着剤	-	-	-	3	-	3	-	3	-	-	-	-	-	9	3
	くつしたどめ等接着剤	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2
	家庭用塗料	-	-	-	2	-	2	-	2	-	-	-	-	-	6	2
	家庭用ワックス	-	-	-	2	-	2	-	2	-	-	-	-	-	6	2
	くつ墨・くつクリーム	-	-	-	2	-	2	-	2	-	-	-	-	-	6	2
	家庭用エアゾル製品	-	-	-	-	-	-	-	4	4	4	-	-	-	12	4
	家庭用洗浄剤	-	-	-	-	-	-	2	-	-	2	2	-	-	8	2
	防腐木材・防虫木材	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	2	2
小計	0	2	2	9	0	9	2	9	4	6	6	2	2	55	19	

表 1-13-1 平成 23 年度 飲料水等及びプールの検査種別件数

検体名	検査種別	一般依頼件数	保健所依頼件数	合計
飲料水等	全項目検査	20	0	20
	省略不可能項目検査	63	0	63
	必須項目検査	904	8	912
	有機塩素系検査	168	0	168
	給水設備関連項目検査	16	0	16
	消毒副生成物検査	9	0	9
	原水項目検査	8	0	8
	単項目検査	222	0	222
	一斉分析検査（重金属等 11 項目）	1	0	1
	食品営業許可申請に必要な項目検査	1	0	1
	小計	1,412	8	1,420
プール水		13	0	13
合計		1,425	8	1,433

表 1-13-2 平成 23 年度 飲料水等の検体種別検査結果

検体種別	検査件数	適合件数	不適合件数	不適合率（％）
自家用井戸水	956	764	192	20.1
専用水道原水	103	103	0	0.0
専用水道浄水	221	220	1	0.5
小規模専用水道原水	18	18	0	0.0
小規模専用水道浄水	37	34	3	8.1
簡易専用水道	13	13	0	0.0
小規模簡易専用水道	2	1	1	50.0
その他	70	67	3	4.3
合計	1,420	1,220	200	14.1

表 1-13-3 平成 23 年度 自家用井戸水における区別必須項目検査結果

項目 区名	検査件数	不適合数	不適合率（％）	項目別不適合数									
				一般細菌	大腸菌	硝酸・亜硝酸態窒素	塩素イオン	有機物	pH値	臭気	色度	濁度	
中央区	130	29	22.3	14	4	7	1	-	3	-	2	4	
花見川区	151	50	33.1	10	3	36	-	-	-	-	2	4	
稲毛区	86	26	30.2	10	2	12	-	-	-	-	2	5	
若葉区	239	40	16.7	9	3	22	1	-	1	2	1	4	
緑区	100	16	16.0	11	1	8	-	-	-	-	-	-	
美浜区	23	13	56.5	4	1	-	-	1	2	-	10	3	
その他	0	0	0.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
合計	729	174	23.9	58	14	85	2	1	6	2	17	20	

表 1-16 平成 23 年度 精度管理に関する業務

	内部精度管理		外部精度管理			
	実施頻度	実施項目	実施頻度	実施項目数 実施検体数	実施項目	実施機関
食品等	検査実施毎	試験品の検査項目毎に添加回収試験を実施	年 4 回	6 項目 4 検体	<ul style="list-style-type: none"> ・漬物中の着色料の定性 ・シロップ中のソルビン酸の定量 ・鶏肉ペースト中のスルファジミジンの定量 ・かぼちゃペースト中の 6 種農薬中 3 種農薬の定性と定量 	(財)食品薬品安全センター
家庭用品	検査実施毎	試験品の検査項目毎に添加回収試験を実施	-	-	-	-
飲料水等	-	-	年 1 回	1 項目 1 検体	マンガン及びその化合物	千葉県水道水質管理連絡協議会 (水質検査精度管理委員会)